

# HOT NEWS

九州技術事務所

今年の遠隔操縦式バックホウ操作訓練も好評でした！

発信元

九州技術事務所  
火山防災減災課長 堤 宏徳

## 遠隔操縦式バックホウ操作訓練の実施状況

平成28年12月6～9日に遠隔操縦式バックホウ遠隔操作訓練を九州技術事務所構内で実施しました。4日間で総勢301人（オペレータコース101名、現場代理人コース65名、ICTコース135名）の九州管内の維持・災害協定業者の方々が参加されました。来年度も新たな訓練で開催する予定です。



バックホウから離れた場所(側方や前方)で、直接目視での遠隔操作訓練を行いました。前面からの操作ではラジコンのレバー操作方向とバックホウの稼働方向が逆になり、操作がむずかしくなります。

操作機械



② モニター方式操作訓練

操作室内



バックホウや高所作業車に設置したカメラ映像を見ながらの遠隔操作訓練を行いました。モニター映像では、距離感や立体感が把握しづらい反面、作業箇所を鳥瞰的に広く確認できる特徴があります。

遠隔操縦式バックホウの操作訓練以外にも、専門家による座学やICT機械の操作体験を行いました。



専門家に無人化施工やICT等の最新技術に関する講習をしていただきました。

③ MGバックホウ体験



ガイダンスに従ってバケットを動かすことで法面が整形できます。

④ MCバックホウ体験



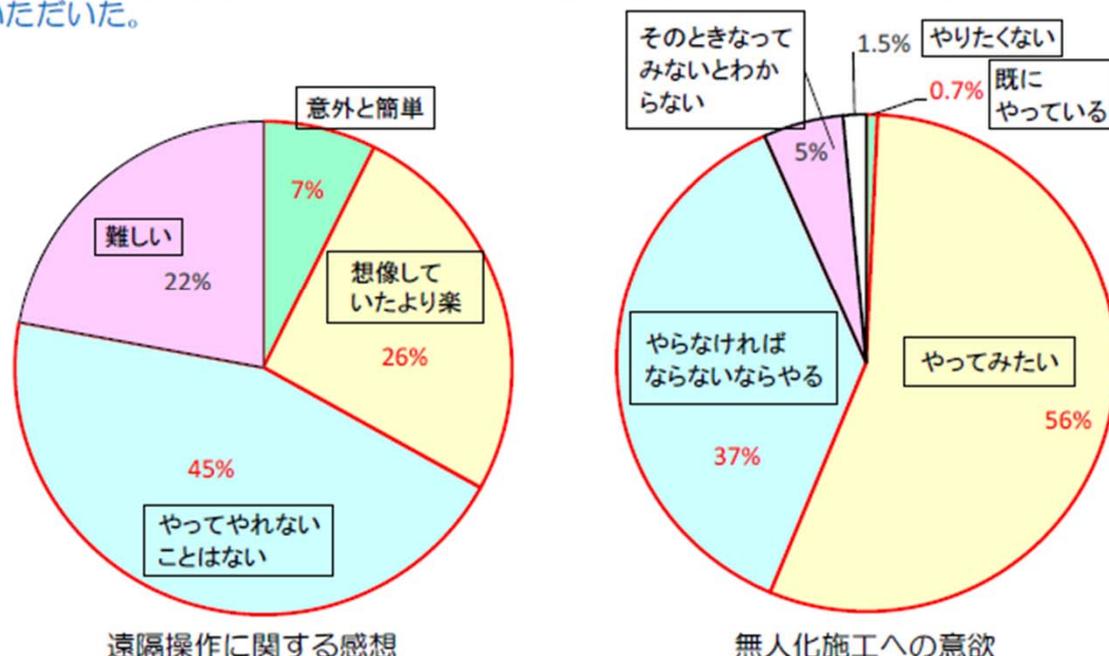
自動整地アシスト制御により自動で法面を整形できます。

⑤ MCブルドーザ体験



自動整地アシスト制御により自動で所定の地盤高に整地できます。

訓練参加者の78%のオペレータが遠隔操作も“やれそうだ”と感じ、93%のオペレータが無人化施工に取り組む意欲を示した。多くの参加者に遠隔操縦式バックホウ遠隔操作訓練を満足していただいた。



## 遠隔操縦式バックホウ操作訓練カリキュラム

### グラウンドでの実地訓練

#### 【遠隔操作訓練】

- ①(直接目視方式)遠隔操縦式バックホウ(1時間15分)
- ②(モニター方式) 遠隔操縦式バックホウ(1時間15分)

#### 【無人化施工機械体験】(1時間15分)

- ・(直接目視方式)遠隔操縦式バックホウ
- ・(直接目視方式)移動カメラ車

説明:(一社)日本建設機械施工協会

#### 【ICT関連機械操作体験】(1時間15分)

- ③(マシンガイダンス) マシンガイダンスバックホウ
- ④(マシンコントロール1) マシンコントロールバックホウ
- ⑤(マシンコントロール2) マシンコントロールブルドーザ

説明:(一社)日本建設機械施工協会

## 会議室での座学

【座学1】無人化施工技術の概要と活用事例(1時間)

講師:(一財)先端建設技術センター

【座学2】無人化施工機械の取り扱い方法(20分)

講師:キャタピラー九州(株)

【座学3】ICT機械と取り扱い方法(30分)

講師:(一社)日本建設機械施工協会

【座学4】ICTとその導入事例(30分)

講師:(一社)日本建設機械施工協会

【座学5】無人化施工マネジメントの紹介(30分)

講師:(一財)先端建設技術センター